

ASSABU

あっさぶ
広報厚沢部
ASSABU Town 2023. 7
Vol. 715

館城跡まつり



【表紙：4年ぶりの開催館城跡まつり『館小学校花笠音頭』より～関連記事 10 頁】

令和5年度 町政執行方針

『英知を傾け、職員と 一丸となって課題解決 に全力で取り組む』



令和5年第2回厚沢部町議会定例会の開会にあたり、町政執行への私の所信を申し上げます、議員各位並びに町民皆様のご理解とご協力をいただきたいと存じます。

私は、去る5月9日、統一地方選挙後初の第2回町議会臨時会の、就任のあいさつで「町民一人ひとりが幸せを実感できる町づくり」をスローガンに、住みよい厚沢部町を築くための基本理念を申し上げます。本日、町長就任後初の町議会定例会を迎えて、豊かで活力ある町づくりのために全力を尽くして、町長としての職責を果たしていく決意を新たにしているところであります。

新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが、5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行されました。感染拡大を防ぐための外出自粛要請などの措置はとられなくなり、感染対策は個人や企業の判断に委ねられることになりました。2020年1月に国内初の感染者が確認され

令和5年第2回町議会定例会が、6月13日から2日間開かれ、佐藤町長は令和5年度のまちづくりの指針となる町政執行方針を述べました。ここではその内容の一部を抜粋して紹介します。
(町HPで全文公開)

これから3年以上の間、コロナ禍で制限されてきた社会・経済活動は正常化に向け、大きく動き出しました。国内の個人消費の増加や企業の生産活動の再開で、日本の落ち込んだ経済活動が大きく跳ね上がる飛躍の年となることを期待しているところであります。

一方で、国は、新型コロナウイルスや物価高対策として自治体に配分する「地方創生臨時交付金」について大幅に見直す方向で検討に入りました。「5類」に移行したことです社会・経済活動が大幅に改善されることが予想されるものの、地方経済はコロナの打撃からは完全に回復しているとは言えない状況であり、一方的な削減は行わないよう、強く関係機関と連携し国に要望して参ります。

今、我国では、国難とも言うべき「人口減少」が深刻さを増し、北海道でも人口が2

015年からの30年間で25.6パーセント減少し、2045年には約400万人となる見込と公表されております。人口減少問題は、町の将来を左右しかねない大きな課題であることから、将来の人口動向を的確に把握し、厚沢部町ならではの道筋をしつかり立てていく必要があります。

郷土「厚沢部町」は、豊かな農産物、美しい自然、多様な人材等あらゆる分野で高い潜在能力を有する町であります。私は、これらのすばらしい資源を有機的に結合し、活力に満ちた厚沢部町を築いて参ります。

そのために、子育て世代が住みたいと思う町づくり、足腰のしつかりとした産業基盤の構築、さらに住民福祉の向上を図るために、日々英知を傾け、職員と一丸となって以下の課題解決に全力で取り組んで参ります。

1. 少子高齢化・人口減少対策への対応

(1) 少子化対策の推進

人口減少社会の到来は、社会経済に大きな影響を及ぼすことから、子育て世帯に対する支援のさらなる充実を図ります。具体的には、小中学校の給食費の無料化、認定こども園の完全無償化、道立江差高等学校への通学費の助成を実施します。さらに公営塾についても、引き続き運営をして参ります。

全国的にも有名となった保育園留学については、本格的に取組んで参ります。町内で移住体験を希望する子育て世帯が認定こども園を一時利用し、保護者は、ちよつと暮らし住宅でテレワーク勤務をするという保育園留学は、大変な人気となっております。今年度は、受け入れ体制拡充のため住宅2棟を整備する予定で、子育て世代の交流人口のさらなる増、そして、最終的には移住・定住に繋がることを目指します。

(2) 高齢者・障がい者への対策

現在、本町の総人口に占める65歳以上の高齢化率は40%を超え、増加の一途をたどっております。このような状況の中、本町でもひとり暮らしの老人世帯や老人夫婦世帯が増えています。

そのため在宅福祉に重点を置き、各地域での「ふれあいサロン」の実施や社会福祉協議会の運営を支援するなど、自助、共助、公助のバランスを図りながら、町単独の高齢者生活支援事業を継続し、安心な暮らしを支えて参ります。さらに高齢者が元気で意欲をもつて生活ができるよう生涯学習の推進や老人クラブの活動など交流の場を提供し、生きがいづくりを進めて参ります。

また、障がいのある方が自分らしく地域で暮らしていくために、医療・福祉両面から障害者福祉対策に取り組んで参ります。

2. 力強い農業・林業・商工業を築くための対策

(1) 農業について

本町の基幹産業である農業を取り巻く環境は、ロシアのウクライナ侵攻や円安等の影響を受け、燃料価格や農業資材価格の高騰が、農家経営を圧迫しております。肥料価格の高騰につきましては、繰越明許費として肥料代の助成を予算措置しており、国事業への上乗せ補助として農家への支援を着実に実施して参ります。しかし、本年度においても状況は大きく変わってはおらず、国や道の情報をいち早くとらえ、今後の支援についても関係団体と協議し、検討して参ります。

農家戸数の減少も続いております。本町の優良な農地を維持していくためには、農地の基盤整備や集約化、農家経営の規模拡大が必要となり、それに対応するためスマート農業の導入促進を図って参ります。

就農支援対策としまして、

担い手育成対策協議会等関係機関による相談体制の充実や、人・農地プランの地域計画策定の中で就農地の確保・把握に努めるとともに、国の助成制度を活用するなど就農しやすい支援体制の充実を図ってまいります。

また、昭和45年以降半世紀以上続いた、いわゆる転作制度の見直しが発表されました。その後、例外規定が設けられましたが、交付対象の厳格化に変わりはなく、今回の制度改定が離農を増やす原因とならないのか懸念されるところであります。

国では現場の課題を検証しつつ見直しを進めるとしており、道においてもオール北海道での検証・対応に取り組んでいるところではありますが、町といたしまして、本町農業の課題を検証しつつ、持続可能な厚沢部農業の将来像を描くことができるよう関係機関と連携し取り組んで参ります。

(2) 林業・林産業について

本町の豊かな自然環境の中にあつて、面積の約8割を占める森林は、貴重な資源でもあります。町有林にあつては、除間伐、枝打ち、下刈りなどの撫育管理事業を適切に行つて参ります。

また、民有林にあつては積極的な森林整備を推進するため森林環境譲与税を活用し所有山林にかかる意向調査、民有林の下刈りや除間伐事業への助成、林道、作業道の開設及び維持補修整備を実施し、森林としての機能を維持できるように支援を行います。

(3) 商工業・観光業について

商工業については、人口減少やインターネットを利用した商品購入等が地元消費減退を招いており、また、高齢化の進行とともに買物弱者の増大が懸念されているところです。しかし、新型コロナウィルスの5類移行後は、飲食業や観光業にもコロナ前と同様の経済活動が行えるように、

引き続き商工団体の育成と中小企業の経営安定を継続支援するとともに、商工会と連携し、活性化への振興策を検討して参ります。

観光については、オートキャンプ場「ハチャムの森」、「うずら温泉」、そして「道の駅」の利用度が増加していくものと期待しています。特に道の駅は、檜山の玄関口に位置し、町の情報発信の拠点としての役割は重要で、令和4年度には新商業施設が完成し、既存の物産センターを含め、多くの人が集う道の駅としてスタートしたところであり、集客力を一層高めてまいります。

また、「アウトキャンパス」や「ちよつと暮らし」事業の継続的な展開で、交流人口・関係人口の拡大を図るほか、素敵な過疎づくり株式会社への委託事業により、厚沢部町の応援団員獲得拡大にも努めてまいります。観光協会の育成や各種イベントへの助成なども継続的に支援して参ります。

3. ぐらしの安全・安心なまちへの対応

めて参ります。

(1) 健康診断受診率の向上について

町内では、健康診断の受診率が低いことから、がん等の重大疾病の早期発見が遅れ、重症化リスクが高まっています。病気は早期発見・早期治療が重症化を防ぐ原則であります。受診率の向上を促すための啓発活動や受診料の軽減対策を行つて参ります。さらには、3人に1人が発症するといわれる帯状疱疹についても、有効とされるワクチン接種への助成も行います。導入後10年以上が経過している厚沢部消防署の救急車についても高規格を有した車両の更新を図つて参ります。

また、町内唯一の医療機関であります国民健康保険病院は、医師・医療スタッフの確保をしながら良質な医療の提供、経営改善に努めていくとともに、南檜山メデイカルネットワーク構想を踏まえ、檜山南部の医療機関と連携し、さらなる地域医療の充実に努

(2) 新たな災害通報システムの構築

現在、本町の防災無線は移動系といわれる方式で整備されています。令和2年度に電波の周波数帯の変更により多額の費用を投入し基地局等の設備を更新したところですが、近年の豪雨災害により国の指針においても、各世帯に無線機を配置する「同報系」の整備に努めるよう示されたところでもあります。最近では、これまでと違った方式の受信機も出てきていることから、先進自治体の例も参考としながら、導入に向けて検討して参ります。

(3) 再生可能エネルギーの導入促進について

政府がカーボンニュートラル宣言を行つた令和2年10月から2年半が経過し、全国各地で2050年カーボンニュートラル達成に向けた動きが加速しています。

当町においても今年1月に



ゼロカーボンシティ宣言を行い、脱炭素社会の実現に向け、長期安定的なエネルギー対策として、太陽光発電や小水力発電などによる再生可能エネルギーの地産地消を促進し、基幹産業である農業振興を中心に、持続可能な地域づくりを推進していきます。

延期となつていた地域新電力会社の設立や、8月に予定されている環境省の第4回脱炭素先行地域への申請に引き続き取り組み、国の補助金などの特定財源を確保しながら再生可能エネルギーの導入を積極的に進めて参ります。

各委員の選任を同意

固定資産評価審査委員会委員に近藤良信氏(新町・71歳)、農業委員会委員には左記14名の選任が同意されました。

- (「届出順(★は新任☆は再任)」)
- ★川口 豊氏(鶉・49歳)
 - ☆木口幸弘氏(赤沼町・53歳)
 - ☆木村卓也氏(富里・40歳)
 - ☆斉藤和博氏(当路・49歳)
 - ☆佐藤貴彦氏(相生・48歳)
 - ☆佐藤龍也氏(新栄・47歳)
 - ☆佐藤美登子氏(上里・62歳)
 - ☆下川部和宏氏(稲見・42歳)
 - ☆外崎 明氏(木間内・60歳)
 - ☆奈良和人氏(鶉町・38歳)
 - ☆西口智章氏(館町・40歳)
 - ☆前田秀幸氏(富栄・38歳)
 - ☆由利昭人氏(新栄・56歳)
 - ☆吉田 藍氏(当路・43歳)

【各特別会計予算を追加】

令和5年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算案は42万4千円を追加し、総額を5億1296万5千円とします。

令和5年度厚沢部町農業集落排水事業特別会計補正予算案は169万4千円を追加し、総額を1億3793万6千円とします。

補正の内容は厚沢部地区農業集落排水週末処理場高圧ケール更新工事費です。

【4条例の一部改正を承認】

承認された条例4件のうち『厚沢部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例』の一部改正はこども家庭庁の設置に伴い関係法令の整備によるもの、また、認定こども園の完全無償化に伴う条文を追加するため、本条例の一部を改正しました。

4. 健全な行財政運営

(1) 予算の効率化・重点化する計画的な財政運営

本町の財政は、これまでの行財政改革などによって、健全な財政運営を維持しておりますが、町税等の自主財源に乏しく、歳入の過半を占める地方交付税の行方次第では、極めて厳しい状況となります。限りある財源を最大限に生かす創意工夫と柔軟な発想をもつて、事務事業を検証し、効率的な施策の展開、質の高い行政サービスの提供を目指します。

(2) 職員の能力開発を推進し、行政サービスの向上を図る

職員、一人ひとりの行政能力の向上を図るため、職員研修の充実を図り、質の高い行政サービスを提供して参ります。

(3) 情報公開による透明性の確保

これまでどおり、厚沢部町情報公開条例に基づき、町の透明性の確保に努めます。

第2回町議会定例会

令和5年『第2回厚沢部町議会定例会』が6月13日から2日間開催され、令和5年度一般会計及び各特別会計の補正予算案や条例の一部改正案4件、人事案件15件などが審議されました。なお、議事の詳細につきましては、『議会だより8月号』及び『町ホームページ』でお伝えします。

【一般会計予算を追加】

令和5年度一般会計補正予算案は2億9826万2千円を追加し、総額を45億9584万4千円とします。

補正の内容は、総務費では、庁舎高圧受電盤変圧器等更新工事費、公式ライン導入業務委託料、コミュニティ助成事業費補助金、高校生通学定期券購入費補助金、生活維持路線バス運行費補助金、辺地共聴施設整備事業費補助金、プレミアム商品券発行事業費補助金、民生費では、住民税非課税世帯に対する重点支援給付金、敬老会等実施事業費補助金、認定こども園完全無償化に伴います保育料等補助金の減額補正、農林水産業費で

は、小規模土地基盤整備事業費補助金、農業生産安定化特別対策事業費補助金、農地耕作条件改善事業費補助金、道営農地整備(滝野地区)事業費負担金、鶉ダム警報車購入費、商工費では、道の駅ウツドデッキ撤去業務委託料、土木費では、公営住宅等長寿命化計画策定業務委託料、教育費では、パークゴルフ場トイレ改修工事費、太鼓山スキー場リフト更新、照明LED化等工事費、学校給食無償化に伴います給食料補助金の減額補正などです。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は9月に行われます。まちの議会を傍聴してみませんか？傍聴の手続きは議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所と名前を記載するだけです。

令和5年度 教育行政執行方針

「PISA（※1）2018」の結果、授業中のデジタル機器利用時間等の割合において、日本がOECD加盟37か国中最下位だったことによりGIGAスクール構想が動き始めました。しかし時を同じくして、令和元年12月に新型コロナウイルスが世界的流行となり、令和2年1月に日本最初の感染者が確認されてから3年、混迷のコロナ禍を経て現在に至ります。社会活動が滞り変更を余儀なくされ続けたコロナ禍の3年間は、子供たちにとって当然であるはずのことが叶わず、全てに息苦しく窮屈なものだったに違いありません。そして、絶えず変化する予測困難な社会で、自らの個性を認識・受容し、他者と協働しながら、しなやかに強く逞しく生き抜くことができる確かな力の育成が求められています。そのため、学校・家庭・地域が個別最適で協働的な学びの保障という目的を共有した上での、小中一貫教育環境の整備に向けた連携・協働が極めて重要となります。令和2年度から進めてきた厚沢部町の小中一貫教育について更なる具体的検討を進め、100年先へバトンを渡すことのできる学校教育の実現に向けて取り組みます。そして、社会の価値観や生活スタイルが大きく変容する中、一人ひとりの可能性を切り拓くことのできる教育機会の最大化に向けて、町民の信頼と期待に応えられる教育行政を推進します。

学校教育

(1) 社会をしなやかに強く逞しく生き抜く力の育成

【重点1】
「確かな学力の育成」

では、全運動部員に対して土日の複数回、専門講師による体幹や筋力のトレーニングを実施し、トータルな観点での怪我をしない身体づくりを図ります。

【重点2】

「異校種間の連携・接続の推進」
アプローチ及びスタート・カリキュラムによる効果的でスムーズな接続と、デジタルポートフォリオ作成による的確でズレのない一貫した指導体制の構築、小学校合同の宿泊研修や修学旅行等、中1ギャップの未然防止に向けた段差のない小中一貫教育の実現に取り組みます。

【重点3】

「教職員の資質・能力の向上」
学校力の要である教師の使命感や責任感、専門的知識の向上等、求められる資質・能力の育成に向けた研究・研修を一層推進するとともに、服務規律や法令の遵守徹底による不祥事の根絶と未然防止に努めます。

落ちこぼれや浮きこぼれ（※2）をつくらない魅力あふれる丁寧で行き届いた授業の充実を図ります。

【重点2】

「特別支援教育の充実」
同じ場で共に学ぶことの追求と個別の教育的ニーズに対する的確に応えられる、通常学級・通級指導教室・特別支援学級といった連続性のある「多様な学びの場」の整備をはじめ、合理的配慮の提供と心のバリアフリーに主眼を置いた交流及び共同学習の機会を設け、多様な人々と手を携えて生きていくことができる豊かな人間性の育成に努めます。

【重点3】

「外国語コミュニケーション能力の向上」
ICTの有効活用と英語でのグループ協議、ALTの学校訪問や3小学校のオンライン外国語体験学習、中学校英語教員の小学校乗り入れ授業等、外国語コミュニケーション能力の向上に努めます。

等、多様な人材が活躍できる機会の充実に努めます。また、図書館が町民の多様な学習機会提供や地域情報センターとしての役割を果たすとともに、小中学生に読書手帳を発行して読書への動機づけとするなど、本への関心や意欲を高め、読書習慣の確立へ繋がります。更に、ブックスタート・フォロアアップ事業や、図書館クリスマス会、図書館祭り等を継続し、読書啓発機会の提供と充実を図ります。

(3) 芸術・文化活動の推進

町民が芸術・文化に触れる機会の提供や、各種文化団体の活動や町民文化祭等の充実と発展に努めます。

(4) 生涯スポーツの振興

町内各スポーツ団体の活動支援を継続し、町民一人ひとりが気軽に楽しむ環境づくりに努めます。

(5) 文化財の保存・整備

「史跡館城跡保存整備事業」の基本計画修正及び基本設計と実施設計へ向け、「館築城図」に描かれた建物と同一であるかを検証するための発掘

(2) 豊かな人間性と健やかな体を育む教育

【重点1】

「道徳教育の充実」

特別の教科道徳における問題解決的・体験的学習を通して、他者との関わりの中でよりよく生きる力の育成と、誰に対しても正義と公正さを重んじ、差別や偏見なく公平な態度で接することのできる人格の完成を目指します。

【重点2】

「キャリア教育の推進と体験的学習の充実」

インターシップなどの体験学習を効果的に活用し、自分らしいあり方や生き方を実現する力の育成を図ります。また、創造の翼事業の一環として平成30年から実施している厚沢部中学校の道外修学旅行費用の全額支援を継続します。

【重点3】

「いじめの根絶と不登校の解消」
いじめアンケートや教育相談による積極的認知と迅速な対応と、ネットトラブルの未然防止や情報モラルの育成を

調査を実施します。また、維持管理に係る次世代の負担を軽減するため、AR等デジタル技術の活用積極的に取り組みます。

むすびに

今、時代は嘗てない程のスピードで変化し、今年小学校に入学した児童が高校を卒業する12年後の2035年には、全人口の約3人に1人が65歳以上の高齢者となる、未だ経験したことのない世界一の超高齢社会に我が国がなると言われています。そして2045年にはAIが人間の知能を超え、Society 5.0（※3）の新たな社会構造の中で、子供たちは逞しく生きていかなければなりません。だからこそ、子供たちの能力や可能性の開発・発展におけるチャンスや出会いは子供の人生を左右するものであり、よりよい機会の提供は私たち大人の第一の責任であると考えお伝えしてきました。なぜなら、子供たちの才能や能力が開花する、その子の人生を変える機

図ります。不登校や児童虐待については、小1プロブレム・小4ビハインドや中1ギャップ、ヤングケアラー等の様々な要因について理解を深め、日々の声かけや教育活動による未然防止・早期発見及び、児童生徒の抱える悩みにより添った支援と対応に努めます。

【重点4】

「健康教育の推進」

小学校体育専科教員による巡回指導、スクリーンタイムの自己管理能力育成指導、生活用品の配置継続、栄養教諭による望ましい食習慣等の計画的指導、アンケート分析による給食内容の見直し、フッ化物洗口の継続、がん教育・心血管病教育の推進等に取り組みます。

(3) 信頼される学校づくりの推進

【重点1】

「学校における働き方改革」
教員の負担軽減・業務効率化・授業改善・子供と向き合う時間の確保等に努めます。また、休日部活動の地域移行

会や瞬間は、決して我々大人の都合を待つてはくれないからです。子供たちの教育環境をつくってあげられるのは我々大人です。その大人が手を繋ぎ、その真ん中に子供たちを置いて、大人達が笑顔で守り・育て・導いている姿を見せることが何より重要であると考えております。厚沢部町教育委員会といたしましては、教職員・保護者・地域が一体となった学校教育の充実と、町民一人ひとりが生き生きと学び合い、支え合い、高め合う生涯学習社会の実現に向けて、組織一丸となったスピード感のある取り組みを進めてまいります。

（※厚沢部町HPに全文を掲載しておりますので是非ご覧ください。）



教育行政執行方針はこちら

※3 仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会

※1 OECDが3年ごとに実施している国際的な学習到達度調査
※2 学校の授業に物足りなさを感じる極めて優秀な児童生徒

北海道危険物安全協会 連合会長【個人表彰】

佐々木 俊司 氏



5月25日(木)、札幌市において開催された「北海道危険物安全協会連合会長表彰式」において、厚沢部町危険物安全協会会長・佐々木俊司氏に、北海道危険物安全協会連合会長(常本照也氏)より表彰盾が授与されました。

佐々木俊司氏は、平成28年より北海道危険物安全協会連合会理事に就任。また、長年にわたり厚沢部町危険物安全協会会長として危険物の事故防止に努めるとともに、各種研修会、救命講習や消火訓練

等の活動を通じて会員相互の親睦や連携強化を図るなど、協会の円滑な運営と発展向上の貢献に対する功績が認められました。

現在、町内15事業所の会員並びに関係団体を中心に、危険物従事者の知識向上を図るため育成活動を行っています。

また、町民が安心・安全に過ごせるまちづくりのため、危険物事故防止の推進に尽力されています。



近年発売されたスマートフォンには、車が激しい衝撃を受けた場合に車内のスマートフォンが衝突事故を検出する機能が搭載され、初期設定で有効になっているものがあります。

車の激しい衝突事故が起きたとき以外にも、状況によっては、この衝突事故の検出によって119番に発信されることがあります。厚沢部町内

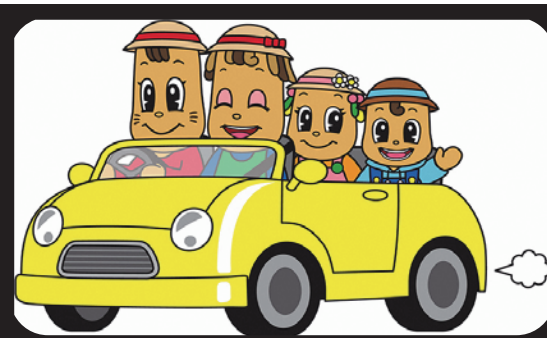
厚沢部消防からお知らせ
スマートフォンから自動で119番に発信する機能について

では、トラクターでの作業中に振動を検出して119番通報が発信された事例が数回発生しております。

119番通報を受けた消防機関では、通報者から通報内容を確認できない場合、「かけ間違い」か、通報者が電話の繋がった状態で意識を失ったのかどうか判断できません。

救急車などが必要なのに119番通報が発信されたときや折り返しの電話があったときは、電話を切らずに「間違えた」とお伝えください。

また、消防から折り返し電話をすることがありますので、必ず電話に出て救急車や消防車が必要かどうかをお伝えください。



**軽自動車税の納期限は既に過ぎています！
まだ納付されていない場合は、**

早急に納付を！

※令和4年度も皆様のおかげで収納率100%達成！

問合せ先：住民税務課課税収納係 ☎64-3313

令和5年度予算が決定

令和5年度の一般会計当初予算は、町長改選期であるため、義務的な経費や継続的な事業、すでに決定されている事業を『骨格予算』として編成していました。『骨格予算』に計上していない政策的経費などを含んだ補正予算が6月議会で成立しましたので、6月補正後予算の内容をお知らせします。

令和5年度予算額 45億9,584万4千円

【6月補正で計上された主な事業】

町公式LINE導入事業

町公式LINEアカウントを開設し、町民及び町民以外の方(厚沢部町に興味を持っている方等)へ迅速な情報発信を行う。

125万2千円

プレミアム商品券発行事業

物価高騰等による住民生活の軽減、町内経済活性化に向けた消費喚起を図るため、厚沢部商工会が実施するプレミアム商品券の発行を支援する。

2,290万円

太鼓山スキー場施設整備事業

リフト、ゲレンデ照明LED化、ロッジの改修工事を実施する。

3,294万1千円

高校生通学定期券購入費補助事業

江差高校に通学する生徒のバス定期券購入費を支援し子育て世帯の負担軽減を図る。(補助率80%)

467万6千円

町内会街路灯設置及び電気料助成事業

町内会の管理する街路灯の新設、修繕及び電気料への助成費の拡大。

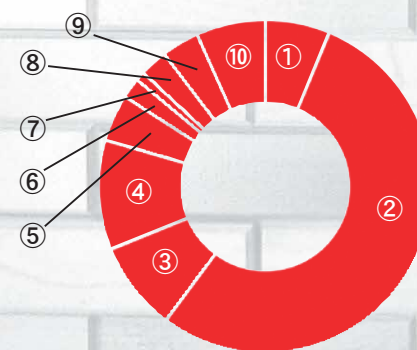
459万円

生涯スポーツ講座開設事業

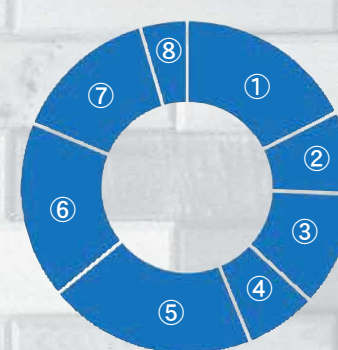
夢につながるトップアスリートとのスポーツ交流講座として、元レバンガ北海道選手等を招いて「バスケットボール教室」を開催する。

12万1千円

歳入内訳



歳出内訳



番号	財源	金額(%)
①	道支出金	2億8929万8千円(6.3%)
②	地方交付税	24億7579万円(53.9%)
③	町税	3億9917万2千円(8.7%)
④	繰入金	4億8943万円(10.6%)
⑤	町債	2億950万円(4.5%)
⑥	使用料及び手数料	9123万5千円(2.0%)
⑦	分担金及び負担金	4108万7千円(0.9%)
⑧	その他	1億2343万7千円(2.7%)
⑨	地方譲与税等	1億6860万円8千円(3.7%)
⑩	国庫支出金	3億828万7千円(6.7%)

番号	経費	金額(%)
①	人件費	8億858万円(17.6%)
②	扶助費	3億6987万2千円(8.0%)
③	公債費	5億1498万円(11.2%)
④	普通建設事業費	3億2002万8千円(7.0%)
⑤	補助費等	9億3012万7千円(20.2%)
⑥	物件費	7億9229万9千円(17.2%)
⑦	繰出金	6億5090万1千円(14.2%)
⑧	その他	2億905万7千円(4.6%)



▲田植え後に元気に走りまわり、とびっきりの笑顔見れました。

6月1日(木)、認定こども園はざる(斉藤紋子園長)ししまい組の年長児は、滝野の田んぼでお米の苗植えを行いました。スタートと同時に元気いっぱい田んぼの中を走りまわっていました。田植えに慣れてくると、「苗ちようだい!」「綺麗に植えることができました!」と元気な声がたくさん聞こえてきました。中には「ころんじゃった」と笑いながら泥んこになっている姿も見られました。作業を終えると園児たちは、早くも稲刈りができる実りの秋を楽しみにしていました。

元気いっぱい
田んぼの中を
走りまわる!



▲放流後のカワヤツメの姿を確認

6月1日(木)、厚沢部小学校(松村浩良校長)の4年生21名は、自分たちの手で大事に育ててふ化させたカワヤツメの幼生3000匹ほどを赤沼橋下の河川敷で安野呂川に放流しました。始めに放流後の幼生の活動の仕方などの説明を受けた後、大事に育てた幼生を川底に掘った溝に放流し他の魚に食べられないように砂をかぶせました。指導にあたった町河川資源保護振興会・坂本和晃会長は「子ども達が大事に育ててくれたおかげで、多くの幼生を放流することができた」と安堵していました。

自分達で育てた
カワヤツメを
厚沢部川へ放流



▲手際よく、スピーディーに直していききました!

6月20日(火)、町建築技能者協会は高齢者宅の安全性と快適性を高めるため町社会福祉協議会(山畔清悦会長)が選んだ5軒のお宅をボランティアで修繕しました。手すりの設置や戸車交換、スロープ台の設置、煙突の修繕などを実施。職人技で手際良く直していききました。会長は「自分たちの活動で少しでも高齢者の生活をよくしていったら」と活動への思いを話しました。なお、修繕に掛かった材料費は『赤い羽根共同募金』から助成されています。

ボランティア活動
職人技で
悩みを解決!



4年ぶりの『第33回館城跡まつり』

館城跡まつり実行委員会(細畑幸治委員長)主催『第33回館城跡まつり』が6月11日(日)、館城跡公園で開催されました。4年ぶりの開催ということもあり、約500名が来場。

会場では、バーベキューコンロを囲みながら、ジンギスカンなどを堪能。歌謡ショー、宝引きゲーム、館小学校やあさびらヒップホップシネガによる踊り、豪華景品が当たるビンゴ大会など多くの催しも満喫し会場は笑顔で満開となりました。



▲ヒップホップシネガの元気なダンス!



▲モルック体験会



▲歌に合わせて、輪を作り踊り出す参加者



▲テレビをゲットした山田陽斗くん



▲館城跡の発掘調査見学会



▲寺島姉妹の歌謡ショー。名物ダンサーも飛び入り参加



▲戦没者へ祈りを捧げる。

『国民健康保険被保険者証』の更新について

～新しい保険証は、お早めにお受け取りください～

★新しい保険証は、『簡易書留』で郵送します
厚沢部町国民健康保険の保険証の有効期限は令和5年7月31日までとなっているため、7月更新となります。
70歳以上75歳未満の被保険者の方には保険証と高齢受給者証を1枚のカードにした『国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証』を交付します。
郵送する保険証の有効期限は令和6年7月31日までになります。
★新しい保険証の受取時に不在の場合は？
簡易書留郵便は受領印が必要なため、不在の場合は配達されません。配達時に不在の場合には、受け取り方法が記載された「郵便物等お預かりのお知らせ」が投函されますので、その内容にある手続きを指定された郵便局で行ってください。
郵便局での保存期間（7日間）を過ぎ役場に保険証が返戻された場合は、現在使用している保険証と印鑑（シャチハタ不可）を役場住民税務課国保係の窓口持参し更新してください。
新しい保険証はお早めにお受け取りください。

国民健康保険加入者の方へ



▲鈴木教育長と発表者で記念撮影

少年の主張『厚沢部町予選大会』を開催



▲最優秀賞の中川さんの発表

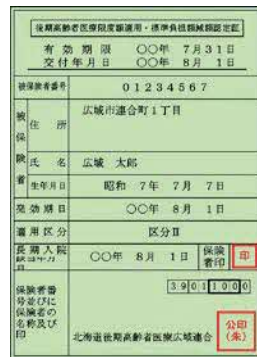
中川さんは『私の夢』をテーマに、自らの経験から「夢がかなわなくても、夢に向かって努力したこと、は、無駄にならず、きっと将来の役に立つ」と夢を持つことの大切さを語りました。
細川さんは『将来の自分のために』をテーマに、「勉強は難しいですが、今辛抱して勉強に励めば、この辛抱の何倍も大きな幸せに変わるはず」と将来のために勉強することの大切さを語りました。
山田さんは『原爆について』をテーマに、修学旅行で見て学んだことから「戦争がなくなり、話し合いの世界になり、笑顔溢れる世の中になってほしい」と平和への願いを語りました。

後期高齢者医療制度 75歳以上の方へ

『保険証（被保険者証）』の一斉更新について

～有効期限が過ぎた保険証・限度額認定証は使用できません！～

○新しい保険証及び減額認定証の有効期限は令和6年7月31日までです。
○紛失した時や汚れたときは再交付しますので住民税務課国保係へ申し出てください。



新しい認定証は
黄緑色
となります



新しい保険証は
黄色
となります

◎減額認定証（限度額適用・標準負担額認定証）

◎保険証

★保険証・減額認定証が新しくなります
現在ご使用の保険証及び減額認定証の有効期限は令和5年7月31日までです。
7月中に新しい保険証及び減額認定証を交付します。お手元に届きましたら8月1日からは新しい保険証及び減額認定証を使用してください。
●保険証・減額認定証とも上記と同じように簡易書留郵便にて郵送します。

★減額認定証の交付対象について★

区分Ⅱ	世帯全員が住民税非課税で、区分Ⅰに該当しない方
区分Ⅰ	世帯全員が住民税非課税である方のうち次のいずれかに該当する方
	☐ 世帯全員の所得が0円の方 （公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方）
	☐ 老齢福祉年金を受給されている方

★減額認定証の交付対象

減額認定証（限度額適用・標準負担額認定証）について、新たに必要となる方は右記の交付要件に該当することを確認の上、住民税務課国保係へ申請してください。

花植えを通して 人権について

理解を深める

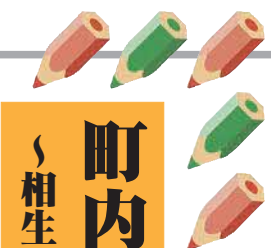


厚沢部町人権擁護委員は人権啓発活動の一環で、町内の認定こども園、各小中学校に「人権の花」を贈りました。
人権の花運動は学校に配布した花の種子、球根などを、こどもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的として行われています。
6月21日(水)、厚沢部小学校（松村浩良校長）1、2年生は町人権擁護委員とともに同校花壇に花植えを行いました。
花壇に植えることと児童たちは「綺麗に植えることができたね」と笑顔で話していました。
最後に人権イメージキャラクターの『KEN』と一緒に記念写真を撮り、人権について理解を深めた時間となりました。

館町町内会の 花植え活動



5月28日(日)館町町内会（山田克哉会長）は、美化清掃活動の一環として館地域振興センター前の花壇などに花植えを行いました。
町内会が主体となって実施。雨が降る中でしたが、20名ほどが集まり、美化清掃活動を終えました。山田会長は「地域の景観がきれいになると、とても気持ち良くなる。こういった活動をこれからもどんどん行っていきたい、地域を明るくしていければ」と思いを話してくれました。

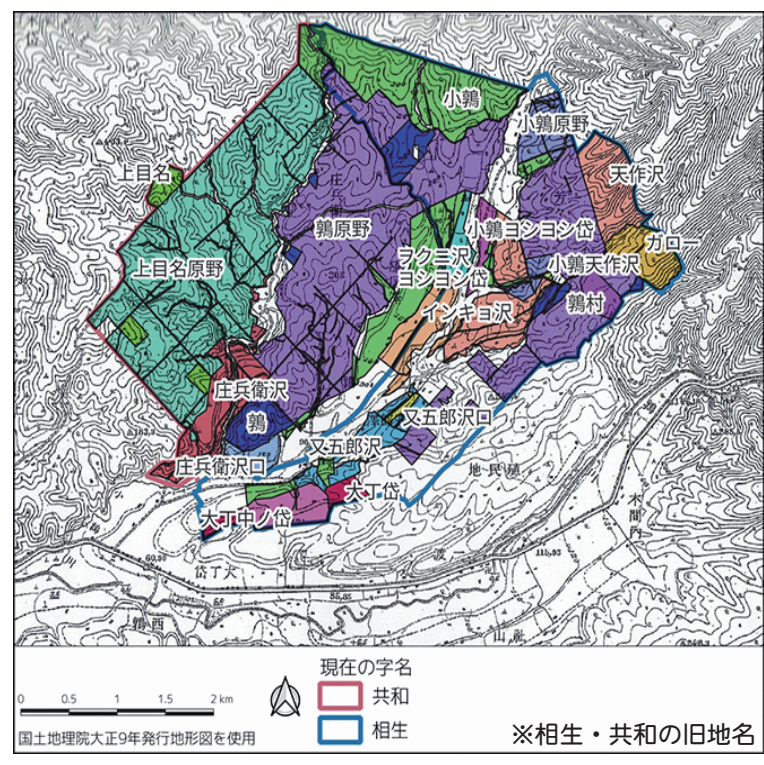


町内にある地名の由来

（相生）

5月号で述べたように、相生は共和と兄弟のような集落です。どちらも小鶺川の流域に広がり、神社や学校を共有してきました。

小鶺に最初に住み着いた人の名前は伝わっていませんが、明治32年以前の入植者として13名の名前が伝わっています。



ねんきん講座

保険料の免除と請求手続きについて

国民年金保険料が免除!?

国民年金は所得が少ない時や失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、『保険料の免除』を申請することができます。

『免除』には全額免除や保険料の4分の3、半額、4分の1が免除となる一部免除、若年者（50歳未満）納付猶予、学生納付特例があります。

過去の国民年金保険料の免除が受けられる期間は、申請時点の2年1カ月前の月分までです。

申請が遅れると、万が一の際に障害年金等を受け取れない場合や失業等の特例免除が受けられない場合がありますので、速やかに申請してください。

申請期間に対応する前年所得に基づき、審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

★問合せ先 住民係
☎64-3313

法テラス通信

（AI（人工知能））

vol.135

AIはいずれ人間の仕事の〇〇%を奪うようになるだろう、などと言われて久しいですが、司法もいずれAIに取って代わられるような日が来るのでしょうか。

私が司法試験受験生のころ、よく「自動販売機型の答案は書くな」と言われていた。それは、論証パターンという、受験生は皆が暗記をしているような定型の法的論点に対する判例の理由・見解などを書いた後、事案に記載された事実数点をかいつまんであてはめた上で、結論を出す、というものです。これの何がダメかというと、受験生が考えていないことの表れだということろです。実際の事案は当然千差万別で、当然背景にはそれぞれの事情があったり、複雑な心情があったりするわけです。にもかかわらず、そのような事情を汲み取ることなく、定型の論証パターンに当てはめられそうな数点の事実だけを拾って結論を出したところで、それは本当に妥当な解決と言えるのか、ということろです。実務家になった今でも度々、このことを思い出します。

感情を重視すべき、という意味ではありません。ただ、私は人間の機微を感じることができるのは人間のみだと思っています。そして、その機微を感じ取ること、結論が動くこともあると思うのです。それこそが、法曹がAIに取って代わられるべきではない最たる理由だと思っています。その部分を捨象するのであれば、それこそ事案を特徴ごとに分けてAIに任せた方が、迅速かつ判例に沿った「妥当」な解決ができてよいとすら思います。でも、そうではない。

ただ、人間の機微は感じられても言葉で表現するのが難しいところろです。AIが人間

活性化センターだより

さつまいもを定植しました

今年の「広報あつさぶ」4月号でもお知らせしましたが、農業活性化センターではさつまいもの新品种「ゆきこまち」の増殖を目指して栽培を行っています。

昨年収穫した種芋を選別、苗仕立てをした後、6月12日に定植しました。当初は、芽出しに時間がかかってしまい、苗数が不足する恐れがありましたが、その後順調に成長し、十分な数の苗を定植することができました。収穫は、10月中旬を予定しており、収量が増加した場合、希望生産者へ



▲芽出し中のさつまいも

◎担当職員が代わりました
6月1日付人事異動により農業活性化センターで勤務することになりました。初めて知ることばかりで驚きも多いですが、少しずつでも厚沢部町の農業に貢献できるよう頑張りますのでよろしく願いいたします。

○氏名：吉田友耶（37歳）
○前所属
：住民税務課国保係兼住民係
○出生地：函館市

の機微を感じ取った上、適切な表現ができるようになってしまったら、司法もAIに奪われてしまうのかもしれない。

AIに取って代わられないよう善処いたしますので、お困りごとがある方はどうぞご相談ください。

★ご相談のご予約は
050-3383-5563へ
【法テラス江差
弁護士 松田 明子】

サマージャンボ

7億円

7月4日(火)同時発売

サマージャンボ

3千万円

7月4日(火)同時発売

世代を超え、協力し合い花壇を整備

5月25日(木)、厚沢部中学校生徒会執行部は町支えあい推進協議体（笹谷勝博会長）と共に総合体育館前の花壇にマリーゴールドなどを植えました。「中学生として何か町の為にできないか」という思いから始まった活動。花を植える穴を掘ったり、水や肥料をまいたり協力し合いながらスムーズに作業は行われました。世代は違っても厚沢部町をよくしていきたい気持ちは同じ。近くを通る際は花壇に注目してください！



HPVワクチン接種について

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）は、小学校6年～高校1年相当の女子を対象に定期接種が行われていますが、令和4年度から6年度の3年間に限り、HPVワクチンの積極的な勧奨の差控えにより接種機会を逃した方を対象に、「キャッチアップ接種」を実施しています。

令和5年4月より、2価（サーバリックス）、4価（ガーダシル）に加えて、9価（シルガード）のワクチンも公費で接種できるようになりました。

●定期接種

1. 接種の対象となる方：小学6年生～高校1年生相当の女子
2. 接種期間：対象年齢期間内

●キャッチアップ接種

1. 接種の対象となる方

次の2つの条件を満たす方が、対象となります。

➡対象年齢に該当する方

令和5年度のキャッチアップ対象者(今年度)	平成9年度生まれ～平成18年度生まれまでの女子 (1997年4月2日～2007年4月1日生まれ)
令和6年度のキャッチアップ対象者(来年度)	平成9年度生まれ～平成19年度生まれまでの女子 (1997年4月2日～2008年4月1日生まれ)

➡過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない

2. 接種可能な時期について：令和7（2025）年3月31日まで

○接種するワクチンの種類とスケジュール

公費で接種できるHPVワクチンは、3種類（サーバリックス、ガーダシル、シルガード）あります。決められた間隔をあけて、同じワクチンを合計3回接種します。

【一般的な接種スケジュール】



※シルガードで接種を開始する方は、1回目の接種を受ける時の年齢によって接種のスケジュールが異なり、合計2回または3回接種します。合計2回の接種で完了できる方は、1回目の接種を小学校6年生の年度から15歳の前日までに受け、その後、5か月以上あけて2回目の接種を受けた方です。

【標準的な接種方法をとることができない場合の間隔】

サーバリックス…1か月以上の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から5か月以上かつ2回目の接種から2か月半以上の間隔をあけて3回目の接種を受けます。

ガーダシル…1か月以上の間隔をあけて2回接種し、2回目の接種から3ヶ月以上の間隔をあけて3回目の接種を受けます。

シルガード…1か月以上の間隔をあけて2回接種し、2回目の接種から3ヶ月以上の間隔をあけて3回目の接種を受けます。

※接種の希望がある方、接種について相談したい方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※厚沢部町に住所はあるが、居住地が他市町村の方で、接種希望をする方も下記までお問い合わせください。

ごめんください
保健師です



392

笹森志穂



6月24日(土)、25日(日)、「2023 FBCU-12・ホクレン旗・スタルヒン杯 檜山支部予選大会」が北檜山スポーツ公園で開催され、厚沢部スラッガーズが全道大会を目指し大会に臨みました。

初戦は「上ノ国石崎ヤンチャーズ」と対戦し、6対3で勝利し、決勝は「今金イーグルス」との対戦。初回に4点を先制し、幸先よく試合をスタート。相手の猛攻もありま

したが、粘り強い守備を見せ、5回で5対5の同点と手に汗握る試合を展開。その後、チャンスを作るものの、5対11で惜しくも破れ準優勝となりましたが、7月下旬に開催される「ホクレン旗争奪41回全道少年軟式野球選手権大会」の出場権を手に入れました。全道大会進出は4年ぶりとなります。

佐々木陸主将（6年生）は「チーム目標が優勝してエスコンフィールドに行くことでしたが負けて悔しいです。この悔しさをホクレン旗にぶつけてきます。応援お願いします」と述べました。

佐々木優太監督は「6年生が中心となりチームを引っ張り、一致団結して戦った結果、全道大会進出を決めることができました。全道大会でもスラッガーズらしい元気なプレーで一勝を目指します」と抱負を述べました。

厚沢部スラッガーズ
全道大会の出場権を獲得！

館城跡発掘調査情報
見えてきた御殿の跡



11年ぶりに館城跡の発掘調査が行われています。過去の調査では堀や柵などの、館城の外郭が明らかになっており、これらを受けて、今年度は藩主や政務を執る中心となる建物（御殿）の跡を調べています。

最大の課題は江差町増田家に残された館城の絵図（館築城図）と現地の礎石配置が一致するかどうかを確認することです。これまでは絵図と現

地の礎石配置は一致していないと考えてきましたが、令和元年と3年に札幌学院大学白杵勲教授が実施したレーダー探査の結果、これまで知られてなかった地下の構造が明らかになりました。その反応が示す地下の様子を確認し、絵図に描かれた御殿の姿と実際に建築されたであろう建物との差異を確認することが調査の目的です。

調査の結果、東西に整地層



が確認され、整地層の上面では礎石の溝状遺構が見つかりました。溝状遺構上では礎石や礎石を抜き取った痕跡が見つかっているため、溝状遺構は建物の基礎と考えられます。

また、東西の整地層間から礎石が見つかっていないことから、2つの建物はつながっておらず、別々の建物として建築された可能性が高いと考えられます。

今後は、発掘調査の成果を活かし、仮想現実（AR）による御殿の復元を目指します。

当 番 医	病 院 名 (電話番号)
7月2日(日)	道立江差病院 (52-0036)
9日(日)	乙部町国保病院 (62-2331)
16日(日)	厚沢部町国保病院 (64-3036) 【あっさぶ調剤薬局 (64-3041)】
17日(月)	道立江差病院 (52-0036)
23日(日)	佐々木病院 (52-1070)
30日(日)	上ノ国診療所 (55-2017)

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

7月の休日当番医



7月の外来診療情報



厚沢部町国保病院 〔64-3036〕

受付時間 午前… 8時30分～11時30分
午後… 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院へご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

診療科	診療日
内科	月～金曜日 (祝祭日は休診)
外科	
眼科	4日(火)・5日(水) 18日(火)・19日(水) ※水曜午後休診

北海道立江差病院 〔52-0036〕

受付時間 午前… 8時00分～11時30分(初診は9時00分～)
午後… 13時00分～14時30分

※予約受付時間(定期患者のみ)13時00分～16時00分
※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。

精神科診療体制の変更について

当院の精神科は、外来診療(午前)及び入院診療を行ってきましたが、精神科診療機能の充実強化を図るため、7月1日より、午後の外来診療を開始するほか、ショートケア(注)を実施します。

また、これに併せ、医療人材の有効活用や育成の観点から、院内全体での看護師の配置の見直しを行い、精神科病棟の看護師の配置換えにより、一般病棟や救急外来の機能を維持・強化することとしています。なお、この度の診療体制の変更に伴い、精神科病棟における入院の受入を当面の間、休止することとしました。

病棟休止後は、当院の外来患者様で入院が必要な方については、道南圏の精神科病院に紹介し円滑に入院できるよう連携を図ってまいります。

道立江差病院では、町民の皆様の生命と健康を守るため、引き続き良質な医療サービスの提供に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

(注) ショートケアとは
様々なプログラムに参加し他者との交流を通じて心と身体の健康を保ち社会生活に必要な力を身につけます。自分らしく活き活きとした生活が見いだせるように支援します。

診療科	診療日
総合診療科	午前 月～金曜日(午前11時迄の受付) 午後 月～金曜日 (午前8時45分～午後1時、電話受付) ※重症化のリスクとなる基礎疾患のある方が対象となります。
発熱外来 (完全予約制)	
整形外科	午前 月・火・木・金曜日 (午前11時迄の受付) 午後 水・金曜日
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月・火・木・金曜日
消化器内科	午前 4.11.25日(午前11時迄の受付) 再診のみ、完全予約制 午後 5.12.13.26日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
神経内科	午前 7.28日
総合診療 (外科)	午前 火～木曜日
外科	午前 7日(午前11時迄の受付)
小児科	午前 月～金曜日 午後 火と木曜日(午後3時～4時の受付)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 木曜日
精神科	午前 月～金曜日 午後 月・火・木曜日
産婦人科	午前 10.11.25日 午後 10.25日
耳鼻咽喉科	午前 4.5.13.18.19.27日 (午前11時迄の受付) 午後 12.26日
眼科	午前 6.20日(予約以外の初診受付11時迄) 午後 5.19.26日
皮膚科	午前 火曜日

【広報あっさぶは町ホームページでカラー配信しています】

食生活
改善
協議会

今月の簡単レシピ 小松菜としらすの ミルクスパゲッティ

(2人分)

【材料】	【数量】	【作り方】
小松菜	4株(150g)	①小松菜は4cmの長さに切る。にんにくはみじん切りにする。トマトは横半分にカットする。
ミニトマト	6個	②鍋に湯をわかし分量外の塩を加え、スパゲッティを表記の通り茹でます。
にんにく	1かけら	③フライパンにオリーブオイル、にんにく、唐辛子を入れて火にかけ、小松菜を入れて炒めます。軽く火が通ったら牛乳・コンソメを加えて弱火にし、麺、しらす、粉チーズ、塩こしょうで味を調えます。
刻み唐辛子	1g	④器に盛り付け、ミニトマトを飾る。
スパゲッティ	160g	
オリーブオイル	大さじ1	
牛乳	150ml	
顆粒コンソメ	小さじ1/2	
しらす干し	50g	
粉チーズ	大さじ1	
塩こしょう	少々	



食改からのコメント

小松菜、しらす、牛乳などカルシウムが
たっぷりの食品を使用した一品です。
小松菜は青菜のなかでもカルシウムは
め鉄分が豊富な優れた野菜です！

商工会青年部絆感謝運動

～地域のために自分達ができることを～

6月9日(金)、厚沢部商工会青年部(加向喜行部長)は、役場職員や土地改良区と協力し合い、レクの森の枝拾い作業等をボランティアで実施しました。

今回の作業は全国の商工会青年部が地域における『絆』に感謝する全国統一の運動として展開。青年部と地域の結びつきをさらに強化していくことをテーマに行われました。

作業を行った加向部長は「様々な機関の方も協力してもらい、絆を深めることできた。大変ありがたい。綺麗になったレクの森を気持ちよく利用してもらえたら嬉しいです」と述べました。



おあめ新着図書

7月、夏がやってきました。
今月の17日は「北海道みんなの日(道民の日)」です。
おすすめしたい夏の絵本と、北海道にちなんだ本をご紹介します。

「くすのきだんちはサン!サン!サン!」

(武鹿悦子/末崎茂樹 著)



暑い日、くすのきだんちは涼やかな木陰をつくります。りすのcockさんはかきこおりやさんを聞くと、どんどんお客さんが涼みにやって来ました。くすのきをくり抜いてできた団地「くすのきだんち」に住む動物の住人たちの楽しいお話絵本シリーズ。

「アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」

(中川裕 著)



北海道を舞台にした冒険漫画「ゴールデンカムイ」のアイヌ語監修の著者による公式解説本。漫画の場面を引用しながら解説するアイヌ文化の入門書です。原作者描き下ろし漫画も掲載されています。

図書館では、北海道みんなの日に合わせて、7月7日(金)～20日(木)まで北海道にちなんだ資料の特別展示をおこないます。15日(土)・16日(日)は、町内外問わず誰でも無料でご覧いただける郷土資料館を開放していますので、この機会にぜひどうぞ足をお運びください！

●お問い合わせ先 厚沢部町図書館 ☎64-3436

戸籍の窓

(6月23日届出分まで)

いつまでもおしあわせに！



中山博之さん 新町
杉森歩さん 新町

おくやみもうしあげます

館町 松原ケイ子さん (74歳) 6/7
赤沼町 川村 久子さん (95歳) 6/14

町の人口

令和5年5月末現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,087	986	1,071	2,057	(-4)
鶉地区	305	296	294	590	(-5)
館地区	423	378	415	793	(±0)
全 町	1,815	1,660	1,780	3,449	(-9)

※外国人住民を含む

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(5月20日届出分まで)

今月の寄附件数	13件
今月の寄附金額	589千円
令和4年度寄附件数累計	32件
令和4年度寄附金額合計	1,667千円
前年度寄附金額	22,991千円

厚沢部町交通死亡事故死ゼロ記録簿

令和5年6月26日現在

連続	898日
----	------

不法投棄は犯罪です！

見られてない・バレないから
という考えはやめましょう。

厚沢部町ふるさと納税



▲ふるさと納税で厚沢部町を応援してください！詳しくは、厚沢部町ホームページでご確認を。

<https://www.town.assabu.lg.jp/page/1552.html>

善意感謝致します
◎社会福祉協議会へ
☆御香料のお礼に代えて
新町・石田厚子さんから
50,000円
城丘・干場洋子さんから
100,000円

令和6年度厚沢部町役場職員採用資格試験について

試験区分		一般事務職員（上級・初級）
受験資格	上級	平成5年4月2日から 平成14年4月1日までに生まれた方
	初級	平成14年4月2日から 平成18年4月1日までに生まれた方
第1次試験方法		教養試験、論文・作文試験、総合適性検査
第1次試験日時		9月17日（日）
試験会場	渡島（上級）	七飯町「文化センター」 （七飯町本町6-1-2）
	渡島（初級）	七飯町「大中山コモン」 （七飯町大中山3-275-2）
	檜山（初級・上級共通）	乙部町「乙部町民会館」 （乙部町字館浦4-1）
受付期間		令和5年7月3日（月）から 8月4日（金）まで
採用人数		上級初級問わず：3名
申込用紙の配布場所及び提出、お問合せ先		●厚沢部町役場総務財政課総務係 ☎0139-64-3311 〒043-1113 檜山郡厚沢部町新町207番地 ※町HPからも申込書はダウンロードできます。 ●渡島町村会事務局 ☎0138-47-9223 〒041-8558 函館市美原4丁目6番16号 渡島合同庁舎内 ●檜山町村会事務局 ☎0139-52-3544 〒043-8558 江差町字陣屋町336-3 檜山合同庁舎内

あつさぶふるさと夏まつりの開催について
第18回『あつさぶふるさと夏まつり』が7月22日(土)、役場前駐車場で開催されます(雨天決行)。
カラオケ大会やヒップホップダンス、マジックショー、「飛鳥とも美・高田ともえ」歌謡ショーなどが行われるほか、夏まつり恒例のあつさぶメイクインジャンボロッケ揚げも行います。
また、鮎の塩焼き、飲食物も数多く販売されます。
詳細は、町ホームページでご確認ください！

★★★南部桧山清掃センターからのお知らせ★★★
7月24日(土)は休日のため当施設へのごみの搬入はできません。
ごみ収集カレンダーにも掲載しておりますので、ご確認ください。
【問合せ先：南部桧山清掃センター (☎ 53-6301)】



☆実施期間
7月～8月頃を予定
☆回答の際、次の点にご注意ください。
●回答は1人1回限りとなります。

☆お問い合わせ先
内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(防災計画担当) 付 大竹、吉田
☎03-3501-6996
<https://en.surece.co.jp/kaiho2023/>

●回答の途中で、回答状況を一時保存することはできません。

●選択式の設問は該当する選択肢をチェックしてください。また、記述式の設問は可能な限り具体的に回答ください。

●お答えいただいた内容は、個人が特定できないようとりまとめた後、今後の防災対策の検討に活用させていただきます。

★お問い合わせ先

内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(防災計画担当) 付 大竹、吉田
☎03-3501-6996

「インボイス説明会」・「登録要否相談会」の開催について

令和5年10月から消費税の仕入税額控除の方式として、インボイス制度(適格請求書等保存方式)が開始されます。江差税務署では、①消費税の基本的な仕組みやインボイス制度の概要、登録の判断のポイント、登録手続き等について説明する「インボイス説

明会」と、②インボイス発行事業者に登録するか否か検討されている免税事業者の方を対象に、登録の考え方や事業の状況等に応じて必要な情報当を個別に案内する「登録要否相談会」を行っています。

また、インボイス説明会及び登録要否相談会のほか、個別の相談も行っており、インボイス説明会及び登録要否相談会並びに個別相談は、お電話等で事前に予約をお願いしています。

なお、制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、令和5年9月30日(土)までに登録申請が必要となります。登録を予定されている方は、お早めに申請手続きをお願いします。

☆インボイス制度説明会
●開催日時
令和5年7月24日(月)
①10時～11時
②14時～15時
●開催場所
江差町姥神町167番地1
江差合同庁舎
江差税務署(2階会議室)

●定員 各10名
●申込期限 7月20日(木)
☆登録要否相談会
●開催日時
令和5年7月28日(金)
9時～16時
●開催場所
江差町姥神町167番地1
江差合同庁舎
江差税務署(2改会議室)

●申込期限 7月26日(水)
☆問い合わせ先
江差税務署調査部門
☎52-6011

●まなびつく
☆7月6日(木)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆違反運転者講習
14時15分～16時15分
☆7月25日(火)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆一般運転者講習
14時～15時
◆初回更新者講習
15時45分～17時45分

運転免許更新新時講習

●まなびつく
☆7月6日(木)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆違反運転者講習
14時15分～16時15分
☆7月25日(火)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆一般運転者講習
14時～15時
◆初回更新者講習
15時45分～17時45分

自動車税種別割を納め忘れていませんか？

令和5年度の自動車税種別割の納期限は5月31日(水)でした。7月上旬時点で納税の確認できない方へ、7月18日(火)に督促状を交付します。

督促状を受け取っても放置した場合、差押などの滞納処分の対象となりますのでご注意ください。

まだ納税されていない方は至急納税して下さい(納付確認まで10日ほどかかる場合があります)。また、すぐに納税できない場合は早急に問合せ先までご連絡ください。

◆問い合わせ
檜山振興局税務課納税係
☎52-6473



マイナポイント第2弾 マイナポイント申し込み期限延長！
マイナポイントの申請期限は2023年9月末です。
なお、2023年2月末までに申請されたマイナンバーカードが対象です。

町内各小学校で運動会を開催！

6月4日（日）、町内3小学校の運動会が開催されました。

各競技に一生懸命に取り組む児童たちの姿に

家族や地域住民からは大きな声援が送られました。

時 間
を
刻 む

厚沢部小学校



▲2年生 50 m走



▲1・2年生で協力「Chu！玉転がしてごめん」



▲おらいもロープジャンプ

鶉小学校



▲各学年徒競走



▲声を合わせて力強くひっぱる。



▲紅白対抗玉入れ対決

館小学校



▲全校児童の花笠音頭



▲親子で息を合せて大玉を転がす。



▲白熱した全校リレー

あとがき

▼10頁掲載の「第33回館城跡まつり」。4年ぶりの開催で多くの方が来場し、バレーキューを取り囲み、多くの笑い声と笑顔が広がっていました。広報を担当してから初めて館城跡まつりを撮影することができました。こうしてイベント取材していると徐々にコロナ前に戻りつつあるなど実感します。▼16頁掲載の厚沢部スラッガーズの榎山予選大会。6年生を中心に全力でプレーする選手の姿に心打たれました。手に汗握る展開にやっていますが、見ている保護者の方々もかなりドキドキしたのではないのでしょうか。目標の優勝とはならず悔しい気持ちでいっぱいですが、その悔しさをバネにし、全道大会で元気にいっぱいプレーをしてきてください！▼先月号で少年団紹介を始めることができましたが紙面の都合上、載せることができませんでした。来月号から掲載していきます。▼7月22日（土）「あっさぶふるさと夏まつり」が開催されます。昨年と大きさは異なりますが恒例のジャンボコロッセもいます。皆様のご来場お待ちしております！（えび）

